

かみす社協ニュース

発行 社団法人 神栖市社会福祉協議会事務局(神栖市溝口1746-1) TEL 0299-93-0294(代表) FAX 0299-92-8750(代表)
ホームページ <http://www.kamisushakyo.com> メールアドレス mail@kamisushakyo.com

神栖市社会福祉協議会 福祉感謝会記念講演会のご案内

無縁社会に 立ち向かう

日時：平成24年2月25日(土)

午後1時30分より感謝会式典開始

場所：神栖市保健・福祉会館 2階 研修室

講師：茨城大学 生涯学習教育研究センター
准教授 長谷川幸介 先生

参加費：無料

定員：100名 事前申込が必要です。2月22日(水)
までにお申し込みください。

神栖市社会福祉協議会は福祉感謝会を開催し、市内において社会福祉活動に関し功績のあった個人・団体を顕彰し、記念講演会「無縁社会に立ち向かう」を開催します。

お申し込み 神栖市社協 神栖本所地域福祉推進センター
電話：0299-93-0294 担当：相良、名雪



<長谷川幸介先生 プロフィール>

1950年生。茨城大学生涯学習教育研究センター准教授。専門は教育法学、生涯学習論、地域社会論。現在の研究テーマは「生涯学習とボランティア理論」「学校と地域の教育力」「学校と子どもの人権」「男女共同参画」ほか。

福祉感謝会プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 式典(神栖市社協会長表彰)
- 14:00 記念講演会「無縁社会に立ち向かう」
- 16:00 終了(予定)

個人と家族、地域、会社とのつながりが弱い社会を、マスコミが「無縁社会」と呼ぶようになりました。家族の形態は大家族から核家族へと移り、さらに単身化が急速に進んでいます。また、終身雇用制が崩れ、不安定な働き方が広がったことで、会社との縁も希薄になりつつあります。これらのつながりがなくとも、お金さえあれば生活に必要なものが手に入るように、社会は便利に変化しました。

しかし、東日本大震災以降「人と人とのつながり」の大切さを、多くの人が改めて感じています。あの時誰もが家族や友人、知人など、自分とつながっている人達を思い浮かべ、その身を案じました。「神栖市のために、自分に何かできることはないか」と思い立った個人109名、19団体が、災害ボランティアセンター(神栖市社協が神栖市と協働で設置)にボランティア登録し、断水が続いた神栖市で、一人暮らし高齢者宅への飲料水の配達や、仮設給水所での給水補助など、399件の活動をしました。

お金も物も、大切な人までも一瞬のうちに津波で流されてしまうことを知った私たちは、これからの社会で何に価値を置き、いかに生きていけばいいのでしょうか？私たちがつながりあった「安心できるまち」をつくるために、今、一人ひとりができることは何なのでしょう？「無縁社会」をテーマに長谷川幸介先生にお話しいたします。

シリーズ 身近な医療機関の相談室 鹿島労災病院 医療相談室

鹿島労災病院の医療相談室には、専門の相談員(医療ソーシャルワーカー)が配置され、患者様に適切な医療が効率よく提供されるよう医師や看護師、病院外部の機関と連絡調整を図っています。

また患者様やご家族が抱える病気以外の様々な悩みについて、治療が終わった後も円滑な社会生活が送れるよう相談に応じています。相談内容については秘密を厳守致しますのでお気軽にご利用下さい。

【医療ソーシャルワーカー】
藤沼拓也さん、平谷敦子さん



鹿島労災病院で治療中の方はもちろん、受診を検討されている方のご相談にも応じます。

- ・退院後の生活、福祉サービス利用について
 - ・療養中の生活での困りごとについて
 - ・収入が少なく、医療費の支払いが不安
 - ・専門医療機関への転院について
 - ・施設へ入所するための手続きについてなど
- お気軽にご相談下さい。



プライバシーの守られる
相談室で応じます。

独立行政法人 労働者健康福祉機構 鹿島労災病院
神栖市土合本町一丁目9108番地2
電話:0479-48-4111(代表)

医療相談室の開設
月～金曜 午前8:15～12:15 午後1:00～17:15
(土日祝祭日はお休みします)

第169回地域ネットワーク勉強会のお知らせ

～茨城県社会福祉士会鹿行ブロック研修会 合同企画～

ソーシャルワーカーとして これからの成年後見活動にどう向き合うか

～専門職後見人としての社会福祉士への期待～



2月18日(土)
午後2時～午後4時
保健・福祉会館

どなたでも参加できます
(事前申込みが必要です)

認知症高齢者や知的障害者・精神障害者等、社会的に弱い立場にいる人々を守る制度として生まれた「成年後見制度」が、制度開始から早12年が経過しようとしています。

制度についての理解は少しずつ浸透しつつありますが、家族関係が希薄になったことにより、親族が後見人を引き受けることが減少しています。そこで第三者による後見人が必要となるわけですが、資力がなく後見人に報酬を支払えない人たちや、その人に関わる対人援助職にとって「社会福祉士という専門職による後見」は大きな資源の一つと期待されています。

このシンポジウムでは第三者後見人を受任している社会福祉士がどのような後見活動をしているのか、その活動の中での法律と実践との隔たり、その隔たりにはどんな問題があるのか、それらをテーブルに広げて、社会的弱者の権利を守ること(権利擁護)について考えます。

シンポジスト

- 滝口康子(社会福祉法人ひだまり会 / 社会福祉士・精神保健福祉士)
- 稲嶺裕子(NPO法人スペース空 / 社会福祉士)
- 名雪義一(神栖市社会福祉協議会 / 社会福祉士・精神保健福祉士)
- コーディネーター
橋田 勝(神栖市社会福祉協議会 / 社会福祉士・精神保健福祉士)

主催：社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会
茨城県社会福祉士会 鹿行ブロック

申込先：神栖本所 地域福祉推進センター
担当：三浦 0299-93-0294
電話にて2月15日(水)までご連絡下さい

～ 市内で活動する『当事者グループ』を紹介します～

当事者グループは共通の課題を抱える人同士が集まって、その共通の課題を題材に、情報交換や交流を通じて、理解を深めたり、お互いに共感しあえるグループ活動です。

思いを共有できる人たちに相談したり、不安や悩みを打ち明けることで、自分だけのことではないんだとホッとでき、気持ちにゆとりがでできます。

当事者グループに参加したい、当事者グループについて知りたい方はお問い合わせください。

神栖本所：担当 名雪 TEL 0299-93-0294 波崎支所：担当 鴨川 TEL 0479-48-0294

介護者の会「わかば」 2月6日(月)10:00～ 保健・福祉会館で開催

「わかば」は介護をされている方、過去に介護経験のある方同士による当事者グループです。10人ほどが集まって、介護経験談を聞きあったり、よりよい介護についての情報交換を中心とした活動で、設立から丸13年の集いになります。

お楽しみ会のような形で介護の合間の「ひととき」を一緒に過ごせる内容や、時には施設見学に出向くなど、介護の気分転換がはかれるつどいの場です。

【毎月第1月曜日開催】



「今は家族の介護とは無縁の暮らしでも、いつ介護をする側、介護を受ける側になるかわかりません。だからこそ、日頃から人間関係や自分の家族を大切に思い、感謝の気持ちを伝えるように心がけている。」というお話を会員さんからうかがいました。

感謝の気持ちのこもった「ありがとう」という言葉が、家族だけでなく、人と人の結びつきを深めてくれるのだと思います。



精神保健 家族のつどい 2月21日(火)14:00～ はさき福祉センターで開催

こちらは身内に精神障害者を抱えるご家族のつどいの場です。「精神障害」についての正しい理解を深め、より良い家族関係を築いていくことを目的としています。

病気を抱えたご本人だけでなく、そのご家族も精神疾患について、正しい知識を持っていることが少なく、このつどいを通して障害を抱える身内との関わりを学ぶことができたという方もいらっしゃいます。

つどいは本人への関わりについてだけでなく、医療・福祉制度についても情報収集できる集まりとなっています。



精神疾患のひとつである統合失調症は、その患者ご自身が「病気になったことになかなか気付かない」という特徴があります。そのため本人が「誰かに盗聴されている」といった妄想や幻聴を訴えるまで、周囲の人も病気と気づかないことがほとんどです。

妄想や幻覚症状が出てくるまでには不安感や眠れないといった症状が確認されます。そういった症状が続くようであれば、専門医に相談することが第一です。

精神科の病院への受診は抵抗感があるかもしれませんが、早期に治療を始めることが統合失調症の回復の早さや治療効果に影響します。



お知らせ 親子ひろばピーマン「ミュージックムーブメント」

ムーブメントでは、楽しく身体を動かすことで、「からだ(動く)」「あたま(考える)」「こころ(感じる)」の調和の取れた発達を促進します。親子で音楽とリズムに合わせて身体を揺らし、ムーブメントのカラフルワールドを楽しみましょう！ぜひご参加ください

日時：2月21日(火) 午前10時30分～正午(受付10時15分～)

場所：神栖市保健センター1階 集会室B 参加費：無料

対象：0～24ヶ月までの親子 申込み：不要

問合せ先：神栖本所 0299-93-0294 親子ひろばピーマン代表 焼貝 050-7570-4306



多大な寄付をありがとうございます

12月27日、化学総連茨城県地方連絡会議様より476,000円の寄付をいただきました。平成7年より毎年寄付を頂き、今回で17回目となります。募金は7企業の各労働組合の皆さんが中心となり、各職場に協力を募って集められました。寄付金は神栖市の地域福祉活動のために活用させていただきます。



身近な地域で開催！ 2月のわくわくサロン、子育てサロン

わくわくサロン知手浜	2/3(金) 知手浜公民館	わくわくサロンはさき	2/3(月) 仲町区民館
友愛サロン	2/6(月) 溝口集落センター	わくわくサロンすこやか	2/16(木) はさき福祉センター
ほっとサロン	2/7(火) むつみ荘	わくわくサロン大潮	2/18(土) 明神前区民会
ふれあいサロンめだか	2/12(日) 新港公民館	わくわくサロンにっこり	2/22(水) 日川公民館
わくわくサロン知手団地	2/13(月) 東町区民館	わくわくサロン松原	2/20(月) 若ノ松区民会館
平泉わくわくサロン	2/14(火) 平泉コミセン	親子ひろばピーマン	2/7(火)2/21(火) 市保健・福祉会館

つ も る 善 意 12/1～12/31受付 順不同・敬称略

寄付金預託 合計 698,429円	物品預託	使用済カード	271枚
社協の地域福祉活動へ	使用済切手 8,075枚	大勝建設(株)	大根造園土木
星和保育園 保護者会バザー 15,172円	伊セ崎栄子 さとう かえで	三菱化学(株)鹿島事業所	匿名1件
化学総連茨城県地方連絡会議 476,000円	三国屋建設(株) 港南自動車(株)		
ADEKA労働組合 50,000円	竹中建設(株) 酒林電気工業(株)	タオル	90本
神栖陶好会 10,000円	神栖市婦人防火クラブ 大根造園土木	柳川紘子 (有)鹿島トーヨー住器	匿名1件
矢田部東海女性会 8,837円	鹿島石油(株)鹿島製油所 (有)桜川	その他	
波崎地区明るい社会づくりの会 30,000円	(有)鹿島トーヨー住器 大勝建設(株)	椎名信夫(漫画本多数、女性用上着4着)	
神栖市行財政改革推進委員会 4,850円	神栖アウトドアクラブ (株)青藤材木	匿名(紙おむつ60枚)	
精神保健デイケア「ほのぼの」 1,083円	三菱化学(株)鹿島事業所 三好設計		
波崎キリスト教会 10,000円	鹿島労災病院内(株)ハリマビシステム		
伊東ストアー 9,584円	シルバー人材センター防犯パトロール(神栖)		
船保波崎年金友の会 10,819円	匿名6件		
昭和31年波崎第一中学校卒業生一同 10,200円	ベルマーク		
匿名 7,948円	伊セ崎栄子 さとう かえで		
共同募金東日本大震災義援金へ	高野 衛 岡本初江		
港南自動車(株) 21,907円	竹中建設(株) 三好設計		
星和保育園 10,000円	三国屋建設(株) 酒林電気工業(株)		
社協窓口募金箱 2,029円	三菱化学(株)鹿島事業所		
NPO法人 あすなる会へ	鹿島石油(株)鹿島製油所		匿名2件
ADEKA労働組合 20,000円			

使用済切手、使用済みカードは茨城県社協を通じ県内のボランティア活動振興に、預託品は福祉施設、ユネスコ、市内の学校等で活用されます。

